



男体

第43号
平成18年3月1日発行

団役員・指導者研修会

こうすれば広がる運動の輪



外部に対するPR

- ・行政を使つての広報
- ・メディアの活用（とちぎTV等）
- ・イベント・大会への奉仕
- ・制服を見せる場を増やす
→継続することが重要
→県連の役割が大きい

指導者の確保

- ・役割分担やローテーションによる負担減
→逆効果（負担現に伴い身を引いてしまう）も懸念される
- ・保護者の参画を促す取り組み
→保護者対象のキャンプ等（おもしろさの認識）
→保護者から、その友人等に波及させる工夫
- ・色々な人材を受け入れる取り組み
→期間にこだわらず人材を受け入れる
→指導者の固定化の解消（固定化は、指導者の高齢化や、「慣れ」による活動の形骸化といった問題にもつながる）
→指導者講習会の前に説明会を行う
- ・指導者募集のための広報
→県連HPによる募集
→小学校へのチラシ配布

原隊の充実

- ・隊の活動の安定が基本
→原隊だけで精一杯の現状
→地区・県連役員との両立の難しさ
- ・魅力あるプログラム
→多様な指導者を確保することにより充実
→よいPR素材としても活用可能

目次	
スカウトソング研修会	2
女性リーダーの集い	2
救急法講習会	3
定型外訓練（読図・野帳）	3
西部地区指導者講習会	3
西部地区カブ・ビーバーデイ	4
菊スカウト面接	4
東部地区スカウトラリー	5
シンボルマーク決定	6
隊長のひとりごと・・・	7
事務局のうごき	8

1月7日・8日に、高根沢町の「元気アップむら」で、団役員・指導者研修会（新春の集い）が行われ、「こうすれば広がる運動の輪」というテーマで、塩谷8団・宇都宮15団・佐野4団にそれぞれの団の取り組みなどについて発表してもらい、その後グループ討議に於いて、おおむね、このような意見が出されました。

スカウトソング研修会

今回で3回目の歌研！思いっきりはじけちゃいました！！

歌って踊れる出井肇TTディレクターを主任講師に“アクションソング”を中心にということで、前回よりもずっとハードに体を動かしての研修会で、楽しくもあった反面少々疲れもしたかな？ でもかなり充実した内容でした。ビーバー隊、カブ隊の集会の中で、言葉で指示するよりもソングを取り入れるほうがずっと効果的であることが再発見できました。

そしてスカウト達向けのみならず、バージョンアップ編ではリーダー向け



あるいはキャンプファイアーなどのスタンツにはもって来いのソングなどなど・・・参加者のみぞ知り得た歌もあったりして・・・

それから、毎回おなじみの関谷講師による指揮法の練習、そして14NJのテーマ曲も覚えました。(ハーモニーもバッチリです♪)

宇都宮第18団 鈴木 真由美

(集会で使ってみたいので内容が知りたいという方は、録画したCDがありますので県連までお問合せ下さい。)



女性リーダーの集い

1月14日(土)大田原市ふれあいの丘(シャトーエスポワール)に7名の参加者を迎えて毎年恒例となりました「女性リーダーの集い」が開催されました。

「和の体験」では、茶室において講師の茂木さん(宇13団R)にお茶の歴史、飲み方の作法などを教えていただき大田原の銘菓とともに一服の茶をいただきました。

「クラフト」はリサイクル小物に挑戦です。講師の杉本さん(宇13団R)が近年工夫をこらして作成の腕を上げたペットボトルを利用してオープンで色と形をとどめて作るオリジナルのキーホルダーです。思ったとおりに焼きあがらないのもまた面白く、それぞれにきれいな小物が出来上がりました。



エスポワールの夜は、ゆっくりと多くを語り合うことができ良かったです。

すばらしい施設も見学でき、体験館の多くは、スカウトたちの活動を豊かにしてくれるのではと思いました。

今市第2団 斎藤 明美

救 急 法 講 習 会

去る2月19日（日）、鹿沼市消防署においてボーイスカウト救急法講習会が行われ、各地区から21名のスカウトが参加しました。

まず始めに心肺蘇生法を行い、ひととおり終わると自動対外式除細動（AED）の説明を受けました。初めて聞く言葉とその内容に戸惑いながらも実技講習となり、みんな真剣に取り組んでいました。

最後は止血法と、のど詰まりの講習を受け、一人ひとりが普通救命講習修了証をいただき、救急法講習会が終了しました。

県プログラム委員 吉澤 徹



定型外訓練（読図・野帳）

北部地区定型外訓練「読図・野帳」を、2月26日県連野営場CCCにて行いました。当日はあいにくの雨で、コンパス・野帳の実習は行えませんでした。

読図は、地形図についての説明（地図上のうそ・・・地図読みには必要な項目）・座標・コンパスの使用法（簡易測量を含む）などについて、野帳は、野帳のつけ方・野帳から略地図の作成法・野帳から簡易測量法などについて行いました。

読図では、地図読みのポイントに参加者からは「へえ～」の声も上がりました。今回の参加者は、基本の出来ている指導者のため、より深いポイントについて訓練が出来ました。

次回の「読図・野帳」の定型外訓練をお楽しみに・・・

講師：県TTチーム員 石川 秀忠



冷たい雨の中、少人数の参加でしたが、地形図の基本的な使用方法と見方に加えより正確な距離・高低差・方位の計算のしかたを勉強しました。午後はハイキングで野帳を書き略地図を作る予定でしたが、悪天候のため資料をもとに野帳の書き方を研修しました。

宇都宮13団 杉本 万里子

西部地区指導者講習会

12名の参加者の方々の意欲、熱心が伝わる講習会でした。少子化の問題や指導者として、保護者としての心構えを理解しようとする場面が多く、今回のこの講習会参加が次へのステップへ進んでくれるものと思います。

2月という時期の開催は参加者にとって風邪やインフルエンザによって欠席となった方が多く非常に残念でした。

西部地区開発委員長 田中 則子



実施日：平成18年2月5日（日）

会場：今市市生涯学習センター
小ホール

参加者：12名

主任講師：押田好雄ほか4名

奉仕 2名

西部地区カブ・ビーバーデイ

1月22日（日）、今市青少年スポーツセンターにおいて、西部地区カブ・ビーバーデーが行われました。

今回は「スケート」です。最初はすべれる人とすべれない人に組み分けをして練習。初めてのスカウトも、時間が経つにつれて『手すりみがき』から氷の上を自由に歩いたり、すべったりと約二時間を過ごしました。

昼食後は全体ゲームや対抗ゲーム、なわとび、宝さがしをみんなで楽しみました。

ケガをする事もなく、冬の日を楽しく過ごしました。

西部地区プログラム委員長 吉澤 徹



カブの全員が一人でスケートぐつをはくことができたけど、ビーバーは何人か一人ではけないのでリーダーたちに手伝ってもらっていました。スケートリンクで小さい子もスイ〜スイ〜すべるのでびっくりしました。

お昼にリーダーたちが作ってくれたとん汁は、あったかくておいしかったです。

昼食の後、ぼくのだいすきなフィールドゲームがありました。

最後にたい長から次の集会ほうこく聞いたら「よしゃ！次の集まりは『雪遊び』だ、かぜひかないでさんかするぞ！」とおもいました。

今市2団 カブ隊 関根大三



菊スカウト面接

1月28日（土） 県連事務局に於いて菊章の面接が行われ、宇都宮15団ボーイ隊 本間 和さんが、久保地区委員長はじめ東部地区面接委員会の面接を受けました。

〈本人談〉 今回、菊章を取るときに一番苦労したのは、おこづかい帳を3ヶ月つける、という課題でした。なにしろ三日坊主なので、それを乗り越えて学んだことは、『継続は力なり』です。

これからも、コツコツとやっていきたいと思います。



東部地区スカウトラリー

2月12日(日)宇都宮市大谷町(平和観音・多気山周辺)において、東部地区スカウトラリーを実施いたしました。

北風の吹く開会式では、前回優勝班(河内1団)より優勝旗・優勝杯の返還の後、各班は6ヶ所の宝のポイント(“無形の宝”のある場所。何がもらえるの?と聞いたスカウトもいましたが、それはひ・み・つ)を探すべく、高鳴る気持ちをおさえいよいよスタート!と、思いきや、「そのポイントは座標で表示されている。」というイキナリの難問!!!

余裕のあるスカウト、何度もやり直し焦る班、泣き出しそうなスカウト等々・・・悪戦苦闘の末、何とか全班スタートすることが出来ました。

また、安全対策に関する問題もあり、全員が正解したこと



優勝した宇都宮18団シェパード班に優勝杯の授与

木の下で 風を楽しむ 落葉たち

宇都宮第15団 スワロウ班 石川 直人

場所あてに 時間がかかり 出遅れて

弁当食べたら あと二十分

宇都宮第15団 マウス班 永宮 祐亮



宇都宮15団 宗俊 貴恵 画



で、各隊・各団の安全に対する意識の高さが窺えました。

各ポイントでは、手旗・ロープワーク・計測・推理・スケッチ・時間と体力との勝負等々と、多岐にわたる難問に、「日頃の訓練の成果を遺憾なく発揮し・・・。」との久保地区委員長の熱い思いを胸に、無形の宝Getにチャレンジしました。

つまずきながらも見事ゴールした班、当初好スタートを切ったもののタイムアウトの班、出来なかったけど最後まで頑張った班、世渡りが上手な班等、それぞれ個性豊かな班員が一丸となって一所懸命な姿を見た時、微笑ましくあり、かつ頼もしくも映りました。

結果としては、宇都宮18団シェパード班が見事初優勝となり、優勝旗・優勝杯・No.1チーフリング(これがなかなかカッコいい。Limited edition!!!)の贈呈があり、今回のスカウトラリーは無事終了いたしました。

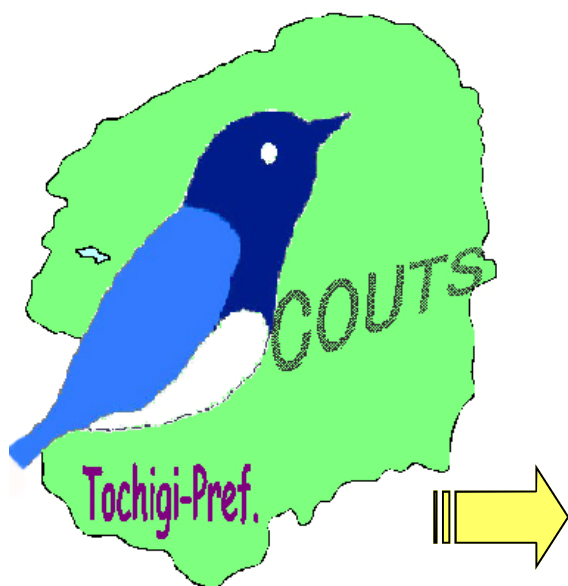
最後に、今年度スカウトラリー実施にあたり、多大なご尽力を頂いた各団関係者の方々に対し、ここに深く御礼申し上げます。

東部地区プログラム委員長 揚石光春

栃木県連盟シンボルマーク決定

前回の「男体」42号で募集しました、栃木県連盟のシンボルマークに対して11点の作品が届きました。

審査委員会の結果、最優秀賞に大田原第1団 黒崎博孝さんの作品、優秀賞には、河内第1団 池田公延さんと、宇都宮第13団 杉本万里子さんの作品が、それぞれ選ばれました。



上のものがオリジナルデザインですが、緑地のネッカチーフ用に、右のようにアレンジを加えました。



優秀賞の2点
右が池田さんの作品、左が杉本さんの作品です。

隊長のひとごと……

「みんなと一緒に
勉強していくからね」

今年からボーイ隊の隊長という大役をまかされ、私なりの指導方法でスカウト達を引っ張って行こう、スカウトに私の持っているすべてを伝えていきたい、そんな思いで活動に取り組んでいます。

スカウトには色々な事を十分に吸収してもらいたいと思うので、指導する側として、私自身いつでもスカウトの意見に答えられるようにしていきたいと思っている。

その為にスカウト関連の研修はもちろん、それ以外でも、技や知識を得る為、可能な限り研修会等には進んで参加しています。

常に私に出来る限りの事を経験し、スカウトの一步前を歩いていけるように努めていきたいと思っています。



今の我が隊のスカウト達が大人になって、ボーイスカウトをやっていて良かったと思ってもらえるような、そんなスカウト活動をさせてあげたい。身の回りの事からスカウト技能、スカウト精神、将来の夢をつかむ為のきっかけになるような体験まで、与えられるものすべてを与えていきたい。

機会あるごとに私はスカウトに自分の思いを伝えています。厳しく指導していくからね、けど言われた事だけをやるんじゃない、自分の思いも私に伝えてお互いに成長しあおうと。

私はボーイスカウト活動をしている時が一番たのしい。我が隊のスカウト達よ、私の持っているものをどんどん捕って行ってね。さらに経験を重ねて自分自身を誇れる大人になってね。私もみんなと一緒に勉強していくからね。

宇都宮第13団 ボーイ隊隊長
杉本万里子



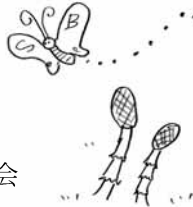
事務局の動き

【平成18年】

- 1月 7日(土) 新春の集い(団役員・指導者研修会) 高根沢町
～ 8日(日)
- 1月 8日(日) 理事会
- 1月14日(土) 女性リーダーの集い 大田原市
～ 15日(日)
- 1月15日(日) 定型外訓練(ソング) 大田原市
- 1月29日(日) 14NJ2SC会議
- 2月 4日(土) 各種運営委員長会議
- 2月 5日(日) 西部地区指導者講習会 今市市
- 2月22日(水) デンリーダー研究集会打合せ会議
- 2月26日(日) 組織委員会
- 2月26日(日) 14NJ県連スタッフ会議
- 2月26日(日) 開発委員会

今後の予定

- 3月 4日(土) デンリーダー研究集会
- 3月 4日(土) 理事会
- 3月11日(土) 14NJ隊長会議
- 3月11日(土) トレーニングチーム研究集会 唐沢山
～ 12日(日)
- 3月12日(日) 県ベンチャー大会事前説明会 佐野市中央公民館
- 3月12日(日) 定型外訓練(環境) 唐沢山
- 3月19日(日) 登録審査会
- 3月21日(火祝) 名誉会議
- 3月18日(火) 連盟長推戴式 栃木県公館
- 4月 8日(土) 臨時理事会
- 4月 8日(土) ベンチャー富士章面接
- 4月15日(土) 野営場建設委員会(烏山町CCC)
～ 16日(日)
- 4月23日(日) 足尾に緑を育てる会 植樹
- 5月 4日(木) WB研修所CS課程栃木25期 佐野市
～ 7日(日)
- 5月14日(日) 平成18年度年次総会 真岡市



作：をかもと 出

発行責任者 日本ボーイスカウト栃木県連盟理事長 森山一政 / 編集責任者 組織委員会委員長理事 黒崎 博孝 発行部数 2500部

日本ボーイスカウト栃木県連盟 機関紙

320-0043
 栃木県宇都宮市桜四丁目2番2号
 電話 028(621)9800
 Fax 028(621)9800
 Email bstochig@m14.alpha-net.ne.jp
 info@scout-tochigi.jp

ホームページもぜひ見てください。
<http://www.scout-tochigi.jp>



「男体」は地球環境にやさしい大豆を原料としたインク(SOY INK)を使用しています。